

(お知らせ)

平成 15 年 10 月 5 日

東京電力株式会社
柏崎刈羽原子力発電所

当所 7 号機タービン駆動原子炉給水ポンプケーシングの一部欠損について

10 月 4 日 9 時 30 分頃、定期検査中の 7 号機において、タービン建屋に設置されているタービン駆動原子炉給水ポンプ^(注1) A 号機の分解点検を実施したところ、ポンプケーシングの一部^(注2)に欠損(長さ:約 10cm, 厚さ:約 7mm, 幅約 5cm)が認められました。

欠損していた部分はポンプケーシングの内部構造物であり、一部の欠損部についてはポンプ下流側の第 2 給水加熱器 B 号機の内部より回収しております。

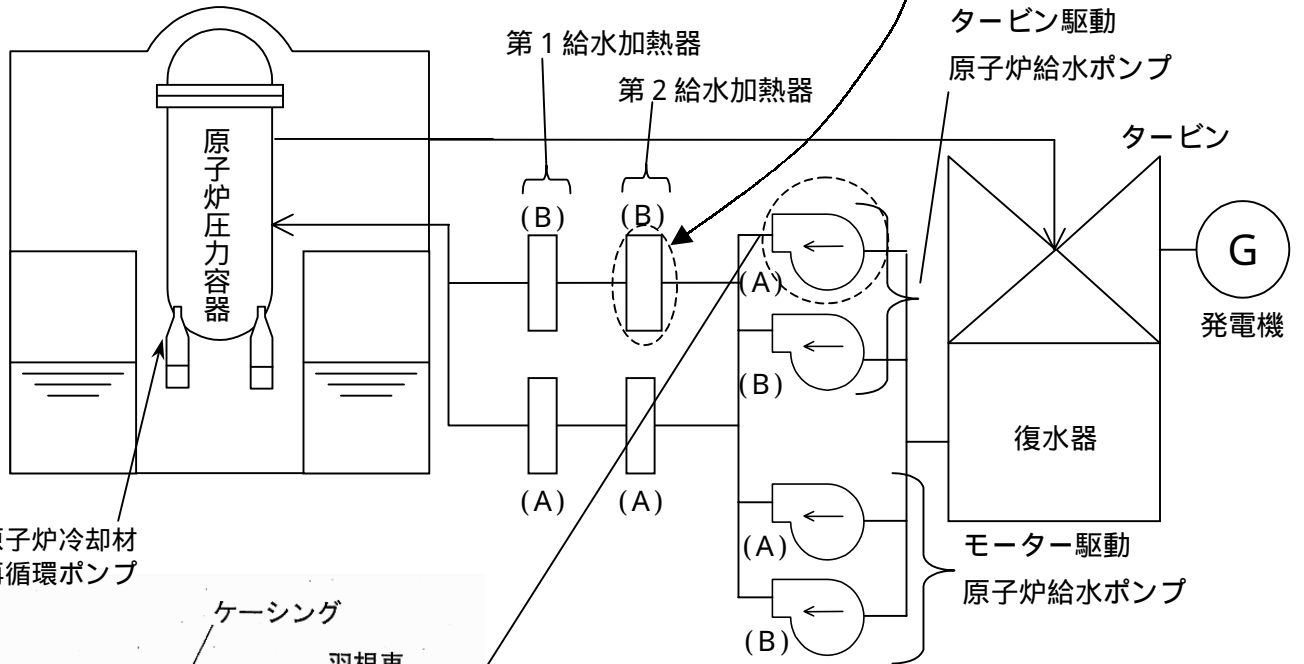
今後、残りの欠損部の所在調査及び欠損が生じた原因調査を行う予定です。

注 1) タービンを回し終わった蒸気が復水器で水にもどり、その水を再び原子炉にもどすための蒸気駆動のポンプ

注 2) ポンプの羽根車が収納されているケース(ケーシング)の内側のうず巻き状の構造部

原子炉格納容器

欠損部の一部の回収箇所

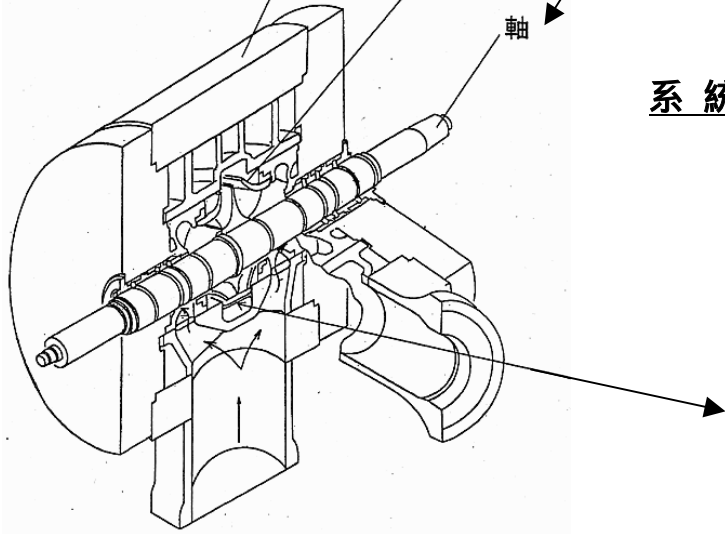


原子炉冷却材再循環ポンプ

ケーシング

羽根車

軸

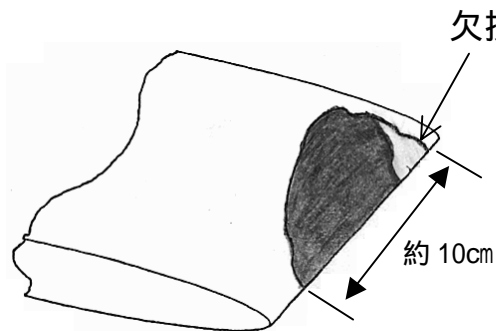


系統概略図

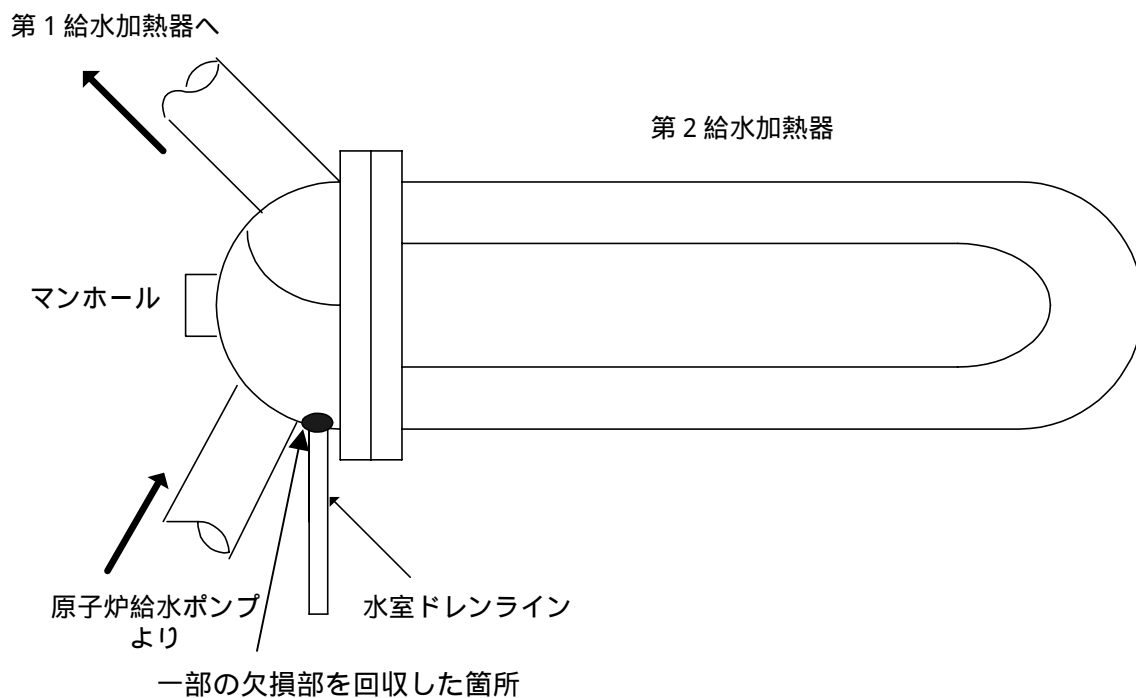
タービン駆動原子炉給水ポンプ構造図



欠損部拡大写真



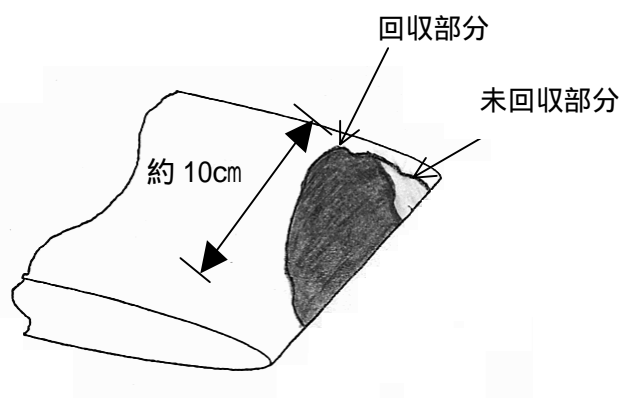
欠損部の概略図



回収した一部の欠損部



回収した欠損部の写真



欠損部概略図